# 令和 ６ 年度

# 事　業　報　告　書

# 私たちにできること
# たすけあいのまちづくり

マスコットキャラクター
ぬ～たん

社会福祉法人

## 沼田市社会福祉協議会

## 《ＳＤＧｓへの対応について》

国連の提唱する持続可能な開発目標であるＳＤＧｓについて、その内容が沼田市社会福祉協議会の目指す方向性とも重なること、また、社会課題の解決へ向け、ＳＤＧｓを共通項に企業等との連携の拡充も期待できることから、事業計画・事業報告等に該当する目標（アイコン）を記載し、組織としてのＳＤＧｓ推進を表明しています。

## 《マスコットキャラクターの活用について》

本会は昭和４３年３月に法人を設立し、令和５年度に設立５５周年を迎えました。
今後も多くの方々に「社協」の活動を知ってもらいたい、身近で親しみやすい存在でありたいという思いから、一緒にＰＲ活動を行っていただける「マスコットキャラクター」を募集し「ぬ～たん」に決定しました。
今年度は更にＰＲ活動を展開するため、様々なデザインの「ぬ～たん」を作成しました。

「ぬ～たん」

沼田市の木「サクラ」、沼田公園のシンボル「御殿桜」から生まれた福祉の心も持つ妖精。
沼田に関わる皆が幸せに暮らせるように明るく優しい気持ちがあり、広く見渡せどんな些細なことでも「気付く」ことのできる大きく澄んだ目。
「繋ぎ、差し伸べ、助け合う」ことができる大きく力強い手。
全ての人・場所に「すぐ駆けつける」ことのできる翼を持っています。

決定日：令和６年２月
作者名：薄根町在住　大澤　卓也　様

# 令 和 ６ 年 度　事 業 報 告

自　令和６年４月　１日
至　令和７年３月３１日

## 《法人経営と基盤強化》

### １　理事会、評議員会、監事会、正副会長会議、評議員選任・解任委員会等の実施

#### （１）理事会、評議員会、監事会、正副会長会議、評議員選任・解任委員会等の実施　【総務企画係】

① 理事会（理事14名）

・第1回

| 期　日 | 議　案 | 出席者　12名 |
|---|---|---|
| 令和6年5月24日 | 1　会長及び常務理事執行状況報告について<br>2　業務報告について<br>3　令和5年度第3次補正予算の専決処分報告について<br>4　令和5年度事業報告について<br>5　令和5年度収入支出決算報告について<br>6　役員候補者の推薦について<br>7　評議員候補者の推薦について<br>8　第1回評議員会の開催について | 保健福祉センター会議室305 |

・第2回

| 期　日 | 議　案 | 出席者　12名 |
|---|---|---|
| 令和6年6月20日 | 1　副会長の選任について<br>2　次期評議員選任・解任委員の選任について | 保健福祉センター会議室305 |

・第3回

| 期　日 | 議　案 | 出席者　11名 |
|---|---|---|
| 令和6年12月6日 | 1　会員規程の一部改正について<br>2　令和6年度第1次補正予算について<br>3　第2回評議員会の開催について | 保健福祉センター会議室305 |

・第4回

| 期　日 | 議　案 | 出席者　11名 |
|---|---|---|
| 令和7年3月6日 | 1　令和6年度第2次補正予算について<br>2　令和7年度事業計画について<br>3　令和7年度収支予算について<br>4　令和7年度補償契約及び役員等賠償責任保険契約について<br>5　令和6年度第3回評議員会の開催について<br>6　令和7年度第1回評議員選任・解任委員会の開催について | 保健福祉センター会議室305 |

② 監事会（監事3名）

| 期　日 | 議　案 | 出席者　3名 |
|---|---|---|
| 令和6年5月14日 | 令和5年度社会福祉法人沼田市社会福祉協議会の理事の職務の執行について監査 | 保健福祉センター会議室101 |

③ 評議員会（評議員22名）

・第1回

| 期　日 | 議　案 | 出席者　14名 |
|---|---|---|
| 令和6年6月20日 | 1　令和5年度第3次補正予算の専決処分報告について<br>2　令和5年度事業報告について<br>3　令和5年度収入支出決算報告について<br>4　役員の選任について | 保健福祉センター会議室306 |

・第2回

| 期　日 | 議　　案 | 出席者　14名 |
|---|---|---|
| 令和6年12月20日 | 1　会員規程の一部改正について<br>2　令和6年度第1次補正予算について | 保健福祉センター会議室306 |

・第3回

| 期　日 | 議　　案 | 出席者　16名 |
|---|---|---|
| 令和7年3月21日 | 1　令和6年度第2次補正予算について<br>2　令和7年度事業計画について<br>3　令和7年度収支予算について | 保健福祉センター会議室306 |

④ 評議員選任・解任委員会（評議員選任・解任委員4名）

| 期　日 | 議　　案 | 出席者　3名 |
|---|---|---|
| 令和6年5月24日 | 1　評議員の選任について | 保健福祉センター会議室305 |

⑤ 正副会長会議（正副会長及び常務理事　計4名）

・第1回

| 期　日 | 議　　案 | 出席者　4名 |
|---|---|---|
| 令和6年5月14日 | 1　理事会・評議員会の提出議案について | 保健福祉センター会議室101 |

・第2回

| 期　日 | 議　　案 | 出席者　4名 |
|---|---|---|
| 令和7年2月28日 | 1　理事会・評議員会の提出議案について | 保健福祉センター会議室101 |

## 2　予算の適正かつ効果的な執行及び経費削減の実施

### （1）　予算の適正かつ効果的な執行及び経費削減の実施　【総務企画係】

① 経理関係自主・外部点検の実施

| 実施回数 | 実施内容 | 実施者 |
|---|---|---|
| 年　25　回 | 月次経理点検、給与及び賞与点検、決算関係点検等 | 茂木会計事務所 |

## 3　適正な人事管理と労務管理の強化

### （1）　適正な人事管理と労務管理の強化　【総務企画係】

① 所属長会議の開催

| 期　日 | 協　議　事　項 | 場　所 |
|---|---|---|
| 令和6年4月1日 | 新体制、理事会、評議員会 | 役員室 |
| 令和6年5月1日 | 本所及び各支所の事業日程 | 役員室 |
| 令和6年5月31日 | 夏季休暇、7月1日付け人事異動 | 役員室 |
| 令和6年7月1日 | 令和7年度職員採用、特別休暇該当事由の追加 | 役員室 |
| 令和6年8月1日 | 沼田東学童クラブの現状と今後 | 役員室 |
| 令和6年9月2日 | 早期退職・再雇用希望調査、会員規程の改正 | 役員室 |
| 令和6年10月1日 | 新年度予算調整、消防訓練 | 役員室 |
| 令和6年11月1日 | 本所及び各支所の事業日程 | 役員室 |
| 令和6年12月2日 | 仕事納め、仕事始め、服務規律、給与改定、令和7年度人事異動 | 役員室 |
| 令和7年1月6日 | 評議員選任規程、令和7年度人事異動 | 役員室 |
| 令和7年2月3日 | 人事異動スケジュール | 役員室 |
| 令和7年2月28日 | 令和7年度人事異動、辞令交付、令和8年度職員採用 | 役員室 |

## 4　専門委員会の実施

### （1）　専門委員会の実施　【総務企画係】

① 調査・広報委員会（調査・広報委員8名）

・第1回

| 期　日 | 議　　案 | 出席者　6名 |
|---|---|---|
| 令和6年6月12日 | 1　委員の委嘱について<br>2　社協ぬまた85号の発行について | 保健福祉センター会議室101 |

・第2回

| 期　日 | 議　　案 | 出席者　4名 |
|---|---|---|
| 令和6年11月12日 | 1　社協ぬまた86号の発行について | 保健福祉センター会議室101 |

・第3回

| 期　日 | 議　　案 | 出席者　7名 |
|---|---|---|
| 令和7年2月12日 | 1　社協ぬまた87号の発行について | 保健福祉センター会議室104 |

## 5　業務運営機能の強化

### （１）　業務運営機能の強化　【総務企画係】

① 施設長等連絡会議の開催

| 期　日 | 協　議　事　項 | 場　所 |
|---|---|---|
| 令和6年5月15日 | 令和5年度事業報告及び決算報告、情報交換等 | 保健福祉センター会議室101 |
| 令和6年6月17日 | 定額減税の概要と取扱、情報交換等 | 保健福祉センター会議室102 |
| 令和7年3月18日 | 経理・庶務関係報告、情報交換等 | 保健福祉センター会議室104 |

② 係長会議の開催

| 開催回数 | 協　議　事　項 | 出席者 |
|---|---|---|
| 年 7 回 | 事業日程の確認、各係からの報告、情報交換等 | 各係長　4名 |

## 6　職員の資質向上に向けた支援

### （１）　職員の資質向上に向けた支援　【総務企画係】　【生活支援係】　【協働推進係】

① 地域福祉活動強化のため、群馬県社会福祉協議会及び県内社協職員連絡協議会研修会等への参加

| 期　日 | 研修会名 | 実施場所 |
|---|---|---|
| 令和6年6月10日 | 県内社協職連協総会及び研修会 | 前橋市 |
| 令和6年10月23日 | 県内社協職連協ステップアップ研修会 | 前橋市 |
| 令和6年12月4日 | 県内社協職連協パワーアップ研修会 | 前橋市 |
| 令和7年1月17日 | 市町村社協トップセミナー | オンライン |

② 職員の資質向上のため、群馬県社会福祉協議会等主催の各種担当者研修会への参加

| 期　日 | 研修会名 | 実施場所 |
|---|---|---|
| 令和6年4月23日 | 市町村社協新任者研修会Ⅰ | 前橋市 |
| 令和6年4月26日 | 常務理事・事務局長会議 | 前橋市 |
| 令和6年5月29日 | 生活支援体制整備事業基礎研修会 | 前橋市 |
| 令和6年6月13日 | 法人後見専門員養成研修会① | オンライン |
| 令和6年6月19日 | 法人後見専門員養成研修会② | オンライン |
| 令和6年6月21日 | 法人後見専門員養成研修会③ | オンライン |
| 令和6年6月25日 | 新規学卒就職者研修会 | テラス沼田 |
| 令和6年7月4日 | 会計研修（基礎Ⅰ） | オンライン |
| 令和6年7月11日 | 会計研修（基礎Ⅱ）① | オンライン |
| 令和6年7月18日 | 会計研修（基礎Ⅱ）② | オンライン |
| 令和6年7月19日 | 階層別研修・中堅職員コース（2日間） | オンライン |
| 令和6年7月25日 | 会計研修（基礎Ⅱ）③ | オンライン |
| 令和6年8月19日 | 福祉教育セミナー | オンライン |
| 令和6年8月21日 | 階層別研修・管理職員コース（2日間） | オンライン |
| 令和6年8月21日 | 市町村経理研修会 | 前橋市 |
| 令和6年8月21日 | 年金委員・健康保険委員合同研修会 | オンライン |
| 令和6年9月6日 | 権利擁護課題検討会 | 前橋市 |
| 令和6年9月11日 | 個別避難計画作成セミナー① | 前橋市 |
| 令和6年9月18日 | 事業継続計画（BCP）研修会 | オンライン |
| 令和6年9月30日 | 生活福祉資金貸付事業担当者研修会 | 前橋市 |
| 令和6年11月15日 | なんでも福祉相談員研修会 | 前橋市 |

| | | |
|---|---|---|
| 令和6年11月19日 | 協働型災害ボランティアセンター運営研修会 | 前橋市 |
| 令和6年12月24日 | 個別避難計画作成セミナー② | 前橋市 |
| 令和7年1月16日 | 生活支援体制整備事業フォローアップ研修会 | 前橋市 |
| 令和7年1月14日 | 日常生活自立支援事業第2回研修検討会 | 前橋市 |
| 令和7年1月14日 | 日常生活自立支援事業専門員新任者研修Ⅱ | 前橋市 |
| 令和7年1月22日 | SDGs・社会貢献セミナー | 前橋市 |
| 令和7年1月23日 | 地域福祉・ボランティア担当者情報交換会 | 渋川市 |
| 令和7年2月7日 | 日常生活自立支援専門員連絡調整会議 | 前橋市 |
| 令和7年2月10日 | 市町村社協新任者研修会Ⅱ | 前橋市 |
| 令和7年2月12日 | 個別避難計画作成セミナー③ | 前橋市 |
| 令和7年2月27日 | 市町村社協新任者研修会Ⅲ | 前橋市 |
| 令和7年2月27日 | 日常生活自立支援専門員等研修会 | オンライン |

## 7 社会福祉大会の実施

### （１） 社会福祉大会の実施 【総務企画係】

① 社会福祉への理解と地域福祉を積極的に推進するための啓発活動の一つとして社会福祉大会を開催し、多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々に対し、顕彰と感謝の意を表するとともに、社会福祉の課題解決に向けた意識の共有を図った。

・ 第44回沼田市社会福祉大会

| | | |
|---|---|---|
| 期　日 | 令和6年11月27日 | |
| 場　所 | 利根沼田文化会館　小ホール | |
| 参加者 | 66名　（前年比+8名） | |
| 内　容 | 式　典　社会福祉の分野において功績のあった者及び団体を表彰<br>講演会　演題：「SDGs」～地域のつながりで持続可能な未来を～<br>講師：アンカンミンカン　富 所 哲 平　氏 | |
| 受賞者 | 社会福祉功労者 | 4名 |
| | 社会福祉推進功労者及び団体 | 2名 |
| | ボランティア顕彰 | 3名 |
| | 社会福祉事業推進協力者及び団体 | 2名　9団体 |
| | 共同募金事業協力者及び団体 | 2名　3団体 |
| | 全国及び県伝達 | 4名　1団体 |

② 県内の社会福祉の動向を認識するとともに、その席上において永年社会福祉の分野で功績のあった関係者に対し表彰及び感謝状の伝達

・ 令和6年度群馬県社会福祉功労者表彰式

| | | |
|---|---|---|
| 期　日 | 令和6年11月12日 | |
| 場　所 | 群馬県庁昭和庁舎　正庁の間 | |
| 受賞者 | 【群馬県知事表彰】 | |
| | 共同募金奉仕団体表彰 | 1団体 |
| | 【群馬県社会福祉協議会会長表彰】 | |
| | 社会福祉法人、社会福祉施設、社会福祉団体及び県郡市町村社協役職員功労 | 2名 |
| | 模範自立障害者 | 1名 |

・ 令和6年度全国社会福祉大会

| | | |
|---|---|---|
| 期　日 | 令和6年11月26日 | |
| 場　所 | 東京都　浅草公会堂 | |
| 受賞者 | 【全国社会福祉協議会会長表彰】 | |
| | 社会福祉協議会・民間社会福祉団体功労表彰 | 1名 |

## 8 自主財源の確保

### （１） 自主財源の確保　【総務企画係】

① 本会の自主財源となる会員の募集を行い、住民参加の一つとして広く市民に周知し、地域福祉活動への理解と協力に努めた。

| 年　度 | 依頼世帯数 | 納入世帯数 | 納入金額 |
|---|---|---|---|
| 令和4年度 | 19,082 | 15,400 | 3,850,000 |
| 令和5年度 | 19,027 | 14,976 | 3,744,000 |
| 令和6年度 | 20,166 | 14,695 | 3,673,750 |

※一般会費は単価1世帯あたり250円で計算しております。

② 市民等からの善意による金品・技能・労力等の預託受付と払出

| 預託実績 | 本所管内 | | 白沢支所管内 | | 利根支所管内 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 寄付金 | 寄付物品 | 寄付金 | 寄付物品 | 寄付金 | 寄付物品 |
| 件　数 | 26件 | 27件 | － | － | － | 1件 |
| 金　額 | 1,093,200円 | － | － | － | － | － |

※白沢及び利根支所管内は、各地区への指定寄付のみ掲載

| | |
|---|---|
| 預託実績 | 寄付金　26　件　　合計　1,093,200円（前年比　±0件　-222,620円） |
| | 物　品　28　件　（前年比　-8件） |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 特別寄付 | 田村博子 氏 | 沼田市社会福祉協議会へ | 1件 | 15,000,000円 |

③ 善意銀行運営委員による寄付物品の管理と配分

| | |
|---|---|
| 運営委員 | 4　名 |
| 配 分 先 | 福祉事業、ボランティア事業、ボランティア団体活動費、支部社協活動費<br>学童クラブ　等 |
| 配 分 額 | 1,272,500　円（令和5年度寄付受入分） |

④ 指定寄付については、寄付者の意思を尊重して、指定団体等へ配分

⑤ 善意銀行の「愛の募金箱」を官公庁等に設置し、善意銀行の啓発と募金活動の実施

⑥ 広報ぬまたや報道機関を通じて、預託金品等の寄付状況報告

## 9 各種機関による監査及び調査

### （１） 各種機関による監査及び調査　【総務企画係】　【生活支援係】　【協働推進係】

① 群馬県監査指導課による監査等

| 期　日 | 内　容 | 実施場所 |
|---|---|---|
| | 令和6年度実施なし | |

② 群馬県社会福祉協議会による監査等

| 期　日 | 内　容 | 実施場所 |
|---|---|---|
| 令和6年8月20日 | 日常生活自立支援事業基幹社協訪問調査 | 保健福祉センター |

③ 渋川年金事務所による調査等

| 期　日 | 内　容 | 実施場所 |
|---|---|---|
| 令和6年11月13日 | 健康保険及び厚生年金被保険者の資格及び報酬等の調査 | 渋川年金事務所 |

④ 沼田市による監査等

| 期　日 | 内　容 | 実施場所 |
|---|---|---|
| | 令和6年度実施なし | |

# 《基本目標１　ふれ合いのまちづくり》

## １　ボランティア活動の推進

### （１）　ボランティアセンター機能の強化　【協働推進係】

ボランティアコーディネート業務を中心にボランティア活動の支援、情報提供等を行い、沼田市におけるボランティア活動の拠点として沼田市ボランティアセンターの充実と機能強化を図ることができた。

① 退任民生委員小鳩会の活動支援と地域ボランティア活動の推進

② ボランティアの拠点として設置した、沼田市ボランティアセンターの運営とコーディネーター１名の配置による地域や福祉施設への活動希望者の受給調整及びボランティアの発掘・養成

③ 市民からのボランティア活動に関する相談への対応

④ ボランティア関係情報紙等の関係者・機関への配布

⑤ 群馬県ボランティア研究集会への参加

⑥ ボランティアへの活動機材・活動車両の貸出

⑦ ＮＰＯ（特定非営利活動法人）との連携

### （２）　ボランティア及びＮＰＯの交流やネットワーク化の推進　【協働推進係】

① 沼田市ボランティア連絡協議会の運営

ボランティア活動の一層の推進とボランティア相互の情報交換や交流を深める事を目的とした連絡協議会の運営を積極的に行うことができた。

| 会　議　名 | 期　日 | 場　所 |
|---|---|---|
| 沼田市ボランティア連絡協議会総会 | 令和6年6月6日 | 保健福祉センター |

② ボランティアフェスタぬまたの開催（ごったくまつりと同時開催）

| | |
|---|---|
| 事業名 | ボランティアフェスタぬまた（ごったくまつりと同時開催） |
| 目　的 | ボランティア団体の活動を発表し、ボランティアに対する理解を深めるとともに、相互の活動に対する交流を深めボランティア活動の更なる推進と活性化を図ることを目的に開催 |
| 期　日 | 令和6年10月14日 |
| 場　所 | テラス沼田　1階　多目的スペース、防災ひろば |
| 内　容 | ボランティア活動の発表・展示・体験コーナー・交流会 |

③ 各ボランティア団体への活動助成金の交付

| 団体数 | 助成金額合計 |
|---|---|
| 8団体 | 105,000円 |

④ おもちゃ病院の実施

ボランティアによるおもちゃの修理

| 期　日 | 回　数 | 場　所 |
|---|---|---|
| 毎月第2土曜日 | 全12回 | テラス沼田6階　コミュニティテラス |

### （３）　人材の確保と意識啓発　【協働推進係】

① ボランティア保険の取扱及び加入の促進

ボランティア活動保険の活用を通じ、安心して活動化できる環境を整備するとともに、ボランティア活動保険の加入促進に努めることができた。

| 保険の種類 | ボランティア活動保険 | ボランティア行事用保険 | いきいきサロン |
|---|---|---|---|
| 掛　金 | １人年間350円～ | １行事560円～ | Ａプラン13円<br>Ｂプラン27円 |
| 加入者 | 1,204 名 | 1,962 名 | 7サロン147名 |

② 各種講習会の開催

ボランティア活動のきっかけをつくる基礎的事業として、専門的な知識の育成、各種講座やセミナーなどボランティア及び市民活動の意識を図れた。

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 講習会名 | 点訳ボランティア養成講習会【沼田市受託事業】 |
| | 目　　的 | 点訳技術を習得し、視覚障がい者のための読書環境等を整え、点訳図書製作を通して福祉の増進を図ることを目的とする |
| | 期　　日 | 令和6年5月2日～令和6年6月20日　（毎週木曜日の全8回） |
| | 場　　所 | 保健福祉センター |
| | 参加者数 | 4　名 |
| | 内　　容 | 点訳ボランティア奉仕員の養成講習会　初級及び中級 |
| | 講　　師 | 沼田市点訳奉仕会会員 |
| 2 | 講習会名 | 音訳ボランティア養成講習会【沼田市受託事業】 |
| | 目　　的 | 目の不自由な方々のために、音訳及び録音奉仕活動をする人を養成することを目的とする |
| | 期　　日 | 令和6年5月8日～令和6年6月12日　（毎週水曜日の全6回） |
| | 場　　所 | 保健福祉センター |
| | 参加者数 | 5　名 |
| | 内　　容 | 音訳ボランティアの養成講習会 |
| | 講　　師 | 生方純夫　氏 |
| 3 | 講習会名 | 手話奉仕員養成講習会（入門過程）【沼田市受託事業】 |
| | 目　　的 | 聴覚に障がいがあり、音声による意思の伝達ができない人に対して手話を学び、交流を図ることによって、障がい者の実生活での福祉増進を図ることを目的とする |
| | 期　　日 | 令和6年5月10日～令和6年10月11日　（毎週金曜日の全22回） |
| | 場　　所 | 保健福祉センター |
| | 参加者数 | 13　名 |
| | 内　　容 | 手話奉仕員入門過程の養成講習会 |
| | 講　　師 | 星野りつ子　氏、武井宏次　氏 |
| 4 | 講習会名 | 手話奉仕員養成講習会（基礎過程）【沼田市受託事業】 |
| | 目　　的 | 聴覚に障がいがあり、音声による意思の伝達ができない人に対して手話を学び、交流を図ることによって、障がい者の実生活での福祉増進を図ることを目的とする |
| | 期　　日 | 令和6年5月7日～令和6年11月5日　（毎週火曜日の全26回） |
| | 場　　所 | 保健福祉センター |
| | 参加者数 | 6　名 |
| | 内　　容 | 手話奉仕員基礎過程の養成講習会 |
| | 講　　師 | 武井貴子　氏（利根沼田聴覚障害者協会）、寺嶋京子　氏　ほか |
| 5 | 講習会名 | 福祉教育サポーター養成講習会 |
| | 目　　的 | 学校を訪問し、地域とのつながりを深めながら児童・生徒の福祉体験学習を支援するボランティアの養成を目的とする |
| | 期　　日 | 令和6年7月4日 |
| | 場　　所 | 保健福祉センター |
| | 参加者数 | 10　名 |
| | 内　　容 | 講習、実技（車いすの介助、ブラインドウオーク体験、高齢者疑似体験） |
| | 講　　師 | 沼田市点訳奉仕会、市橋映二　氏（ＪＲＰＳ群馬） |
| 6 | 講習会名 | 傾聴ボランティア養成講習会 |
| | 目　　的 | 話しを聴いて欲しい、受け止めて欲しいと言う思いを充足するために相手の気持ちに寄り添い、心で聴き共感する傾聴ボランティアとしての活動者を養成することを目的とする |
| | 期　　日 | 令和7年2月12日及び令和7年2月19日 |
| | 場　　所 | 保健福祉センター |
| | 参加者数 | 12　名 |
| | 内　　容 | 参加者同士のコミュニケーション実技（座学・ロールプレイ） |
| | 講　　師 | 特定非営利活動法人埼玉カウンセリングセンター代表理事 高倉恵子 氏 |

③ 収集ボランティア（ちょこっとボランティア）活動の通年実施

④ 点字と音訳ＣＤによる「社協ぬまた」「広報ぬまた」「議会だより」の発行

### （４） 福祉教育・福祉体験学習の推進　【協働推進係】

① 学童・生徒のボランティア学習・体験への協力

市内小・中学校及び高等学校のボランティア学習並びに体験事業への協力

市内小中学校の福祉講演会・点字教室・手話教室・ボッチャ体験・車イス体験学習・高齢者疑似体験学習等への講師派遣及び施設体験の受入

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 沼田北小学校 | 沼田東小学校 | 升形小学校 | 利南東小学校 | 池田小学校 |
| 川田小学校 | 白沢小学校 | 沼田中学校 | 沼田南中学校 | 沼田西中学校 |
| 沼田東中学校 | 池田中学校 | 薄根中学校 | 白沢中学校 | 利根中学校 |
| 多那中学校 | | | | |

② 福祉体験学習への福祉教育サポーターの派遣

ボランティア活動や地域福祉活動を通して地域と学校の連携を深めるため学校における福祉体験教室等に福祉教育サポーターを派遣

| | |
|---|---|
| 派遣実績 | 12校 |

## 2 地域福祉推進のための理解促進

### （１） 広報・啓発活動　【全　係】

① 広報誌「社協ぬまた」を発行し、本会の各事業や関係事業所の活動状況並びに福祉・ボランティア活動などの情報を広く市民に周知し、福祉意識の向上を図ることができた。

| 発行号数 | 発行日 | 発行部数 |
|---|---|---|
| 第85号 | R6. 7. 1 | 20,500部 |
| 第86号 | R6.12. 1 | 20,000部 |
| 第87号 | R7. 3. 1 | 20,000部 |

② 社会福祉協議会のパンフレットを必要に応じ配布し、事業内容等を周知することができた。

③ 令和６年度からホームページをリニューアルし、市民に見やすく、使いやすく、愛されるホームページづくりに努めることができた。

また、令和６年度から全１４事業所のホームページ更新担当制を導入し、お知らせや各記事を随時更新することができるようになり、ホームページ上から常に新しい情報を取得できるようになった。

④ SNSを有効活用し、社会福祉協議会のイベントやお知らせを中心に投稿することにより、若い世代を中心に、社会福祉協議会の事業を知っていただく機会となった。

また、ホームページで紹介できない内容をリアルタイムで発信することができ、多くの方に福祉活動に関心を持っていただくことができた。

- 公式LINE　（協働推進係）
- Facebook　（協働推進係）
- Instagram　（協働推進係・沼田市福祉作業所）

⑤ 社協のマスコットキャラクターを本格的に導入し、広報誌「社協ぬまた」をはじめ、各イベントのチラシや各種会議・研修会の資料などに掲示し、市内外に広く周知、社協のＰＲを図ることができた。

## 3 福祉バザーの実施

### （１） 福祉バザーの実施　【協働推進係】

① 各家庭で眠っている未使用の品物や農産物をご提供いただき、販売した売上金によって地域福祉事業の充実を図ることができた。

| 期　日 | 場　所 | 売上金 | 寄付物品数 |
|---|---|---|---|
| 令和6年11月23日 | 保健福祉センター | 383,100　円 | 2,000　点 |

## 4 在宅福祉サービスの推進

### （１） 福祉機器等の貸出　【総務企画係】　【協働推進係】

① 社会福祉協議会保有備品の貸出

② 地域交流事業推進のためのレクリエーション用具の貸出

③ 車いす及び特殊寝台の貸出

### （２） 福祉活動車両の貸出　【総務企画係】　【協働推進係】

① 福祉活動車両とリフト付き車両の貸出と管理

| | 車　両　名 | | 貸出件数 |
|---|---|---|---|
| 本所 | トヨタシエンタ | （スロープ付き普通車両） | 6　件 |
| | ダイハツハイゼット | （スロープ付き軽車両） | 49 件 |
| | トヨタハイエース | （１０人乗り車両） | 3　件 |
| 白沢 | ダイハツハイゼット | （スロープ付き軽車両） | 8　件 |
| 利根 | ダイハツハイゼット | （スロープ付き軽車両） | 15 件 |
| | トヨタハイエース | （１０人乗り車両） | 0　件 |

## 《基本目標２　支え合いのまちづくり》

### 1　地域のつながり・支え合いの構築

### （１） ふれあい・いきいきサロン活動の推進　【協働推進係】

① 地域で高齢者等の要支援者を見守る活動や障がいのある方の社会参加の推進、世代間の交流等を目的に地域住民や地域で活動するボランティアの支援・協力による集いの場としてふれあい・いきいきサロンの推進を図ることができた。

| | |
|---|---|
| 参加者 | 地区内の高齢者、障がいのある方、子育て関係者のいきいきサロン登録者 |
| 内　容 | 軽スポーツ・歌謡教室・血圧測定・健康相談・昼食会・交流会・季節行事・観光地巡りなど |
| 開設数 | 45サロン |
| 補助金 | 301,500　円 |

② 市内で設置されているサロンの運営を支援するため、各種情報の提供と事業協力

③ サロン運営のための備品の貸出

④ 茶話会みどり荘の開催（協働推進係　利根支所）

| 開　催　日 | 開催時間 | 登録者数 |
|---|---|---|
| 月1回を目安に開催 | 午前10時～午後2時まで | 11　名 |

### （２） 生活支援体制整備事業の推進　【生活支援係】　【協働推進係】

① 「お互いさまのまちづくり事業」として中学校区ごとに生活支援コーディネーターを配置し高齢者が住み慣れた地域で生きがいをもって生活を継続していくために、住民主体の助け合い活動を推進

・ 第1層協議体設置に向けての協議・検討を生活支援コーディネーター会議において実施

・ 第2層協議体（白沢中学校区）互近助守り隊

| 期　日 | 場　所 | 内　容 | 出席者 |
|---|---|---|---|
| 令和6年9月26日 | 白沢創作館 | 防災運動会 | 63 名 |
| 令和6年10月28日 | 白沢町内 | 福祉施設等とのハロウィンイベント | 46 名 |

・ 第2層協議体（利根中学校区）とねふきわれお助け隊

| 期　日 | 場　所 | 内　容 | 出席者 |
|---|---|---|---|
| 令和6年7月26日 | 菜の花館園原 | 地域資源見学：菜の花館園原・みんなんち園原 | 10 名 |
| 令和6年10月20日 | 菜の花館園原 | 菜の花館園原秋祭り「お互いさまのまちづくりブース」 | 6 名 |
| 令和6年11月21日 | 利根地区コミュニティセンター | 防災訓練 | 35 名 |
| 令和6年12月22日 | 利根地区コミュニティセンター | 縁JOYクリスマス | 約150名 |

・ 第2層協議体（多那中学校区）名称準備中

| 期　日 | 場　所 | 内　容 | 出席者 |
|---|---|---|---|
| 令和6年10月6日 | 多那婦人の家 | 防災訓練 | 68 名 |
| 令和6年11月6日 | 多那地区コミュニティセンター | 情報交換会 | 8 名 |

### （３） 重層的支援体制整備事業への協力　【生活支援係】

① 沼田市所管課（社会福祉課）と協議し、体制整備に向け検討を行った。

### （４） 地域力の強化 【協働推進係】

① 市内の社会福祉法人が連携し、地域課題の共有及び解決に向けて情報共有を図り公益的な取り組みを行う沼田市社会福祉施設連絡会の運営

## 2 地域における見守り支援

### （１） 見守り体制の推進 【協働推進係】

① 地域の見守り活動を行う見守り協力員設置を推進し、各行政区長を通じて地区班長へ見守り活動の実施をお願いした。

## 3 相談機能の充実の強化

### （１） ふれあい総合相談 【総務企画係】

① ふれあい総合相談員による生活上の困りごとに関する相談を実施し、市民の福祉向上を推進することができた。

| | |
|---|---|
| 開　設　日 | 毎月第1・第3月曜日の午後1時～午後3時<br>毎年5月及び10月第3土曜日の午前10時～午後3時 |
| 相　談　員 | 27名（民生委員児童委員協議会正副会長、行政相談員、人権擁護委員、学識経験者） |
| 開 設 日 数 | 26日 |
| 取 扱 件 数 | 15件 |
| 利 用 者 数 | 15名 |

② 相談の内訳について

| 相談事項／件数 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 生計 | 年金 | 職業・生業 | 住宅 | 家族 | 結婚 | 離婚 | 健康・保健・衛生 | 医療 | 人権・法律 | 財産 | 事故 | 児童福祉・母子保健 | 教育・青少年 | 障害児者福祉 | 母子父子福祉 | 老人福祉 | 苦情 | 精神衛生 | その他 | 合計 |
| 取扱件数 | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 15 |

③ ふれあい総合相談員の研修会やケース検討会を開催し、知識向上と相談員同士の情報共有を図ることができた。

研修会Ⅰ

| | |
|---|---|
| 期　日 | 令和6年9月9日 |
| 場　所 | 保健福祉センター |
| 内　容 | 講話「自殺対策について・自殺対策におけるゲートキーパーについて」 |
| 講　師 | 利根沼田保健福祉事務所　青 木 智 嘉　氏 |

研修会Ⅱ

| | |
|---|---|
| 期　日 | 令和7年3月4日 |
| 場　所 | 保健福祉センター |
| 内　容 | 講話「成年後見制度について・相続登記の申請の義務化について」 |
| 講　師 | 法律事務所わだち　弁護士　山 本　聡　氏 |

### （２） 弁護士による無料法律相談 【総務企画係】

① 群馬弁護士会からの派遣による、無料法律相談を実施し、市民の福祉向上を推進することができた。

| | |
|---|---|
| 開　設　日 | 毎月第3水曜日の午後1時30分～午後3時 |
| 相　談　員 | 群馬弁護士会から派遣される弁護士 |
| 開 設 日 数 | 12日 |
| 取 扱 件 数 | 75件 |

### （３） 各種相談に応じた相談窓口の設置 【総務企画係】

① 群馬県ふくし総合相談支援事業と連携し、なんでも福祉相談員を11名配置。福祉に関する総合的な相談窓口の機能強化を図ることができた。

② 地区別連絡会議を開催し、北毛地区及び群馬県との情報交換を行った。

| 期　日 | 場　所 | 内　容 |
|---|---|---|
| 令和6年11月15日 | 渋川市子持福祉会館 | 事例検討、情報交換　等 |

## （４）福祉団体への支援と協力　【総務企画係】　【協働推進係】

① 地域福祉を推進するため、各種福祉団体への育成支援と活動助成金を交付した。

| 対象団体 | 助成金額 |
|---|---|
| 11　団体 | 260,000　円 |

② 視覚障害者福祉協会会員との連携による各種事業への協力、福祉情報の提供を行った。

③ 聴覚障害者福祉協会会員との連携による各種事業への協力、福祉情報の提供を行った。

④ 心身障害者育成会事務局担当による活動支援

・ 手をつなぐ育成会大会への協力及び参加

| 期　日 | 場　所 | 参加者 |
|---|---|---|
| 令和6年8月2日 | 太田市新田文化会館 | 11名 |

・ 利根沼田地区福祉パレード実行委員会への参加（育成会・学校・施設）

| 期　日 | 場　所 | 参加者 |
|---|---|---|
| 令和6年7月31日 | 保健福祉センター | 15名 |

・ 第51回利根沼田地区福祉パレードを実施し管内市町村長にメッセージを朗読・伝達

| 期　日 | 場　所 | 参加者 |
|---|---|---|
| 令和6年9月10日 | 各市町村役場 | 13名 |
| 令和6年9月20日 | 各市町村役場 | 7名 |

・ 沼田市産業展示会における育成会バザー

| 期　日 | 場　所 | 参加者 |
|---|---|---|
| 令和6年10月12日及び13日 | 沼田公園内グラウンド | 29名 |

・ 沼田市内小中学校特別支援学級各事業への協力

・ ふれあいハイキング

| 期　日 | 場　所 | 参加者 |
|---|---|---|
| 令和6年11月24日 | ワールド・ドリームサーカス前橋特設会場 | 26名 |

⑤ 手をつなぐ親の会会員との連携による各種事業への協力、福祉情報の提供を行った。

⑥ 身体障害者団体連合会会員との連携による各種事業への協力、福祉情報の提供を行った。

⑦ 更生保護団体会員との連携による各種事業への協力、福祉情報の提供を行った。

⑧ 護国神社奉賛会沼田市支会の事務局を担当し、遺族福祉等の推進を行った。

⑨ 利根招魂会の事務局を担当し、遺族福祉等の推進を行った。

・ 英霊殿の管理及び運営協力

・ 第89回招魂祭の実施

| 期　日 | 場　所 |
|---|---|
| 令和6年10月4日 | テラス沼田（多目的スペース） |

※令和6年度は雨天のためテラス沼田（多目的スペース）で実施

⑩ 老人クラブ連合会沼田支部事務局担当による活動支援

・ 各種研修会への協力

・ 各種スポーツ大会への協力

・ 高齢者の自主学習推進

・ 各種事業への協力

## （５）支部活動の推進　【総務企画係】　【協働推進係】

① 地域福祉活動の推進及び強化を目的に、支部社会福祉協議会へ資料並びに情報を提供した。

② 地域福祉を推進するため、支部社会福祉協議会の育成支援と活動助成金を交付した。

| 支　部　名 | 交付金額 |
|---|---|
| 沼 田 支 部 | 128,367　円 |
| 利 南 支 部 | 76,388　円 |
| 池 田 支 部 | 51,757　円 |
| 薄 根 支 部 | 70,951　円 |
| 川 田 支 部 | 56,992　円 |
| 白 沢 支 部 | 55,678　円 |
| 利 根 支 部 | 59,867　円 |

| 合　計 | 500,000　円 |
|---|---|

③ 地域福祉活動強化のため、支部や各町で実施する、ふれあい交流事業を支援するため、支部活動推進事業補助金を交付した。

| 支　部 | 補助決定数 | 補助金額 |
|---|---|---|
| 沼田支部 | 9 | 180,000　円 |
| 利南支部 | 5 | 100,000　円 |
| 池田支部 | 2 | 38,000　円 |
| 薄根支部 | 7 | 126,000　円 |
| 川田支部 | 1 | 20,000　円 |
| 白沢支部 | 2 | 12,800　円 |
| 利根支部 | 1 | 20,000　円 |
| 合　計 | 27 | 496,800　円 |

④ 白沢支部（事務局担当：協働推進係　白沢支所）

・ 支部委員会（総会）

| 期　日 | 場　所 |
|---|---|
| 令和6年4月26日 | 白沢創作館 |

・ 高齢者長寿祝訪問事業

| 期　日 | 場　所 | 対　象　者 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 男　性 | 女　性 | 合　計 |
| 令和6年11月11日 | 白沢町内 | 9　名 | 13 名 | 22　名 |

⑤ 利根支部（事務局担当：協働推進係　利根支所）

・ 支部委員会（総会）

| 期　日 | 場　所 |
|---|---|
| 令和6年4月5日 | 利根保健福祉センター |

・ 高齢者長寿祝訪問事業

| 期　日 | 場　所 | 対　象　者 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 男　性 | 女　性 | 合　計 |
| 令和6年11月11日 | 利根町内 | 8　名 | 18 名 | 26　名 |

## （６） 地域共生社会の実現に向けた活動の調査・研究　【協働推進係】

① 地域ニーズ把握のため、出前講座の実施・関係会議への参加・協力

・お互いさまのまちづくり出前講座の実施

・沼田市地域包括支援センターと連携し、地域ケア会議への参加

・お互いさまのまちづくり各地区第2層協議体への参加・協力

## （７） その他の地域福祉事業の実施　【総務企画係】　【生活支援係】　【協働推進係】

① 高齢者慶祝事業

市内の百寿を迎えた高齢者に対し、高齢者慶祝事業を市との共催により実施した。

| 期　日 | 百寿祝（暦歴100歳） | 内　容 |
|---|---|---|
| 令和7年2月5日 | 48　名 | 行政に合わせ実施。会長が該当者宅を訪問し、祝品を贈呈 |

② 高齢者芸能発表会（協働推進係）

市内高齢者が生涯学習の一環として取り組んでいる文化活動の発表の場、交流の場として第41回高齢者芸能発表会を実施した。

| 期　日 | 場　所 | 参加者 | 出演者 | 来場者 |
|---|---|---|---|---|
| 令和7年2月27日 | 利根沼田文化会館 | 14　組 | 約　130　名 | 約　160　名 |

③ 電動カー安全教室（協働推進係　白沢支所）

| 期　日 | 場　所 | 参加者 |
|---|---|---|
| 令和6年10月11日 | 白沢地区コミュニティセンター駐車場 | 3名（男性1名・女性2名） |

④ 障がい者社会参加促進事業（協働推進係）

身体に障がいがある方を対象に社会参加の促進と心身のリフレッシュを目的に、障がい者社会参加促進事業を実施した。

| 期　日 | 場　所 | 参加者 |
|---|---|---|
| 令和7年3月3日 | 東京都・スカイツリー | 30　名 |

⑤ ふれあい子どもひろば（協働推進係）

親子、また子ども同士のふれあいの場としてふれあい子どもひろばを実施した。

第1弾

| | |
|---|---|
| 期　日 | 令和6年7月20日 |
| 場　所 | 大正ロマンエリア（上之町） |
| 内　容 | キッチンカー、ワークショップ　他 |
| 参加人数 | 約　600　名 |

第2弾

| | |
|---|---|
| 期　日 | 令和6年11月23日 |
| 場　所 | 保健福祉センター（健康診査ホール） |
| 内　容 | 利根実業高等学校生徒による販売、ワークショップ　他 |
| 参加人数 | 約　300　名 |

⑥ ペアレントトレーニング（協働推進係）

地域の子育て支援事業として、子育て中の保護者を対象に実施した。

| | |
|---|---|
| 期　日 | 令和6年9月21日、10月3日、10月20日、11月2日、11月9日、11月30日（全6回） |
| 場　所 | 白沢創作館 |
| 内　容 | 子どもの行動変容を目的として、保護者が褒め方や指示などの具体的な養育スキルを身につける |
| 参加人数 | 4　名 |

⑦ 沼コン（協働推進係）

出会いの機会が減少している独身男女の交流を促進することを目的に、沼コンを実施した。

| | |
|---|---|
| 期　日 | 令和6年11月2日 |
| 場　所 | グリーンパークふきわれ |
| 内　容 | 独身男女を対象とした婚活イベント |
| 参加人数 | 男女　24　名 |
| 誕生カップル | 2　組 |

⑧ 持ちつ持たれつ事業（協働推進係　利根支所）

地域福祉を推進するため、住民会費の一部を各行政区へ還元し住民の自主的活動を推進

⑨ 夏休み親子ふれあい木工教室（協働推進係　利根支所）

自然豊かな利根地域に住む子どもたちの「ものづくり」に対する興味や関心を広げるとともに地域住民同士の交流を目的として開催

| 期　日 | 場　所 | 参加者 |
|---|---|---|
| 令和6年7月28日 | 利根保健福祉センター | 親子4組10名 |

⑩ 地域交流イベント「夜deないとFESTIVAL」（協働推進係　利根支所）

地域住民の交流を目的に令和５年度に続き２回目の開催。今年度は地域の方に実行委員として協力いただき実施。当日はリバイタライズ・利根町活性化委員会等の地元団体にも出店していただいた。午後４時から午後８時まで開催

| 期　日 | 場　所 | 参加者 |
|---|---|---|
| 令和6年11月2日 | グリーンパークふきわれ | 市民等　約300名 |

⑪ 縁JOYクリスマス（協働推進係　利根支所）

子育て交流事業として第2層協議体「とねふきわれお助け隊」と合同で実施。当日は地域の団体・事業所等に協力いただき、飲食等の出店や輪投げ・ピンボール等の体験コーナーを設置し多くの親子に来場いただいた。

| 期　日 | 場　所 | 参加者 |
|---|---|---|
| 令和6年12月22日 | 利根地区コミュニティセンター | 市民等　約150名 |

⑫ 持ちつ持たれつサポート事業（協働推進係　利根支所）

| | | |
|---|---|---|
| 対　象 | 地域住民が知恵を出し合って、生活・健康は自分で守ることを基本に、近隣の人たちが互いに持ちつ持たれつ支え合い、やすらぎのある生活ができることを目指すとともに、地域に住む一人ひとりが生きがいと喜びを感じ、ボランティアとして社会貢献ができるよう支援することを目的とする | |
| 事業内容 | ①日常生活用品の購入を主たる目的とした買い物代行<br>②降雪時の自宅敷地内の除雪作業<br>③自宅からステーションまでのゴミ出し作業 | |
| サポーター登録者数 | 利用登録者数 | 活動数 |
| 23　名 | 16　名 | 53　件 |
| 依頼内容 | 自宅からゴミステーションまでのゴミ出し、自宅周辺の除雪作業 | |

⑬ 在宅高齢者介護用品給付事業（協働推進係　白沢支所）

| 対　象 | | 在宅で介護をしている家庭の負担軽減と在宅福祉の充実を目的に、紙おむつ・パット等を配付 | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 配付日 | | 男性 | 女性 | 計 | 延べ人数 |
| 前期 | 5月15日 | 7名 | 15名 | 22名 | 51名 |
| 後期 | 11月13日 | 9名 | 20名 | 29名 | |

⑭ 保育園児が豊かな心に育つため、クリスマス会等に記念品等の贈呈と事業協力

⑮ 健全育成・非行防止に関する各種事業への協力

⑮ 母子福祉向上のための各種事業への支援

⑯ 沼田市戦没者慰霊祭への開催協力

| 協力地区 | 期　日 | 実施場所 |
|---|---|---|
| 沼田利南地区 | 令和6年4月23日 | 十王公園 |
| 白沢地区 | 令和6年4月25日 | 白沢創作館 |
| 利根地区 | 令和6年5月10日 | 利根保健福祉センター |

⑰ 企業等からの寄付による生理用品を、相談者やフードドライブ活動で配布。またテラス沼田内トイレへの設置を実施

## 《基本目標３　安心して暮らせるまちづくり》

### 1　災害時・緊急時の支援体制づくり

#### （１）要支援者を見守るネットワークの確立　【協働推進係】

① 認知症にやさしい地域づくりネットワークを活用し、地域住民をはじめ関係機関の協力により支援に繋げていくためのネットワークの強化が図れた。

② 認知症による所在不明事案に対する沼田警察署生活安全課設置のファックス及び携帯メールによる情報提供と捜索協力依頼の発信

| ＦＡＸ発信件数 | 5件 |
|---|---|

③ 認知症にやさしい地域づくりネットワーク模擬捜索訓練の実施

| 期　日 | 令和6年11月20日 |
|---|---|
| 場　所 | 沼田市立沼田小学校区内 |
| 内　容 | 構成機関協力のもと、ネットワークの周知を図るとともに、認知症について理解促進を目的に実施 |
| 参加者 | 小学校5年生　39名、民生委員・児童委員及び構成団体、地域住民　35名 |

④ 見守り事業の周知とネットワークへの加入促進に努めた。

⑤ ラジオ局「FM OZE」との連携による、メディアを通じた緊急時の情報提供体制を強化することができた。

#### （２）災害ボランティアセンター事業の実施　【協働推進係】

① 相次ぐ自然災害や感染症、異常気象に備え、地域の中で活動できる「災害ボランティア」の育成を計画的に進め、人材の確保に努めるため災害ボランティア養成講習会を開催した。

| 期　日 | 令和7年3月5日 |
|---|---|
| 場　所 | 保健福祉センター |
| 内　容 | これまでの災害について、災害ボランティアとして何ができるか |
| 参加者 | 11名 |
| 講　師 | 福祉と防災わんだふる　赤羽　潤子　氏 |

② 災害ボランティアセンター運営マニュアルを随時見直し、有効的な利用を図れた。

③ 「災害時における協力体制に関する協定書」による、一般社団法人沼田青年会議所と連携することができた。

④ 「災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定書」による、沼田市と連携することができた。

### 2　自立した生活への地域づくり

#### （１）日常生活自立支援事業の実施　【生活支援係】

① 群馬県社会福祉協議会（ぐんま地域福祉権利擁護センター）の委託による沼田市の基幹社会福祉協議会として日常生活自立支援事業を実施

| | |
|---|---|
| 事業対象者 | 認知症高齢者や知的・精神の障がいのある方等、判断能力が十分でない方 |
| 事業内容 | 福祉サービスの利用に関する情報の提供、相談・契約の代行、料金の支払いや日常的金銭管理サービス、年金や預貯金等の預かりサービス |
| 事業職員 | 日生生活自立支援事業専門員　6名<br>生活支援員　11名 |

② 生活支援員・専門員の研修会への参加による事業の推進と円滑な運営

③ 日常生活自立支援事業専門員連絡調整会議への参加による事例研究と情報の収集

④ 日常生活自立支援事業契約及び相談件数

| 新規契約数 | 契約合計件数 | 相談件数 |
|---|---|---|
| 11　件 | 46　件 | 676　件 |

契約合計件数内訳　認知症高齢者・・　24件
知的障害者・・・　9件
精神障がい者・・　13件

⑤ 日常生活自立支援事業契約ケースカンファレンスの実施

## （２）成年後見利用促進事業の実施（ぬまた成年後見支援センター）　【生活支援係】

① 沼田市成年後見制度利用促進基本計画推進にあたり、権利擁護支援の地域連携ネットワークを有効に機能させ、成年後見制度の利用促進に向けた取り組みを実施する「中核機関」の運営を行った。

・ 成年後見制度利用促進・連携協議会

| 期　日 | 場　所 | 内　容 | 出席者 |
|---|---|---|---|
| 令和7年2月17日 | 保健福祉センター | 令和6年度事業報告・令和7年度事業計画　他 | 6名 |

・ 利用促進のための出前講座の実施

| 期　日 | 対象者 | 内　容 | 出席者 |
|---|---|---|---|
| 令和7年2月14日 | 介護支援専門員等 | 成年後見制度について | 29名 |

・ ぬまた成年後見支援センターのパンフレットを作成し、制度の周知を図った。

② 相談件数

| 種　別 | 相談件数 |
|---|---|
| 認知症高齢者 | 18　件 |
| 知的障害者 | 0　件 |
| 精神障がい者 | 0　件 |
| その他 | 0　件 |
| 計 | 18　件 |

## （３）生活困窮者への支援　【生活支援係】

① フードバンクぬまた事業への協力

| 件　数 | 内　容 |
|---|---|
| 14 件 | お米、レトルト食品、アルファ米、缶詰等の寄付物品受入 |

② 生活困窮者への食料支援

| 件　数 | 内　容 |
|---|---|
| 57 件 | 相談対象者へのお米等の現物給付 |

## （４）生活福祉資金貸付事業の実施　【生活支援係】

① 低所得者、障がい者、生活困窮世帯等を対象に相談・支援を行い、必要な資金の貸付事務を行うとともに、経済的自立や生活意欲の助長促進を図り、安定した生活ができるよう支援

② アフターコロナで多様化・複雑化する生活困窮世帯の相談に対応するため、自立相談支援機関や他機関との連携強化や職員の資質向上など、相談体制の強化

③ 資金貸付による当該世帯の自立支援と、適正な償還指導による効果的な運用

④ 民生委員・児童委員の協力による対象者の家庭環境や経済状況の把握

⑤ 貸付・償還指導実費弁償費の取扱と民生委員・児童委員への交付

⑥ 群馬県社会福祉協議会の主催する事務担当者研修会への参加

⑦ 群馬県社会福祉協議会の実施する償還指導への協力

⑧ 令和6年度貸付件数及び貸付金額

| 貸付件数 | 貸付金額 |
|---|---|
| 9　件 | 5,115,000　円 |

## （５） 沼田市地域包括支援センター事業　【協働推進係】

① 介護予防・日常生活支援サービス事業

| 種別／月 | 介護予防支援 | 介護予防マネジメント | 計 |
|---|---|---|---|
| 4 月 | 484 件 | 199 件 | 683 件 |
| 5 月 | 487 件 | 200 件 | 687 件 |
| 6 月 | 476 件 | 204 件 | 680 件 |
| 7 月 | 477 件 | 193 件 | 670 件 |
| 8 月 | 474 件 | 191 件 | 665 件 |
| 9 月 | 466 件 | 180 件 | 646 件 |
| 10月 | 462 件 | 186 件 | 648 件 |
| 11月 | 464 件 | 183 件 | 647 件 |
| 12月 | 454 件 | 182 件 | 636 件 |
| 1 月 | 467 件 | 179 件 | 646 件 |
| 2 月 | 458 件 | 170 件 | 628 件 |
| 3 月 | 458 件 | 171 件 | 629 件 |
| 合　計 | 5,627 件 | 2,238 件 | 7,865 件 |

② 包括的支援事業

・ 総合相談支援業務相談件数

| | 電　話 | 来　所 | 訪　問 | その他 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 相談方法 | 297 | 91 | 103 | 0 | 491 |

・ 権利擁護業務相談件数

| | | |
|---|---|---|
| 権利擁護 | 成　年　後　見 | 10 |
| | 措　置　の　支　援 | 21 |
| | 地域福祉権利擁護 | 3 |
| 高　齢　者　虐　待 | | 20 |
| 消　費　者　被　害 | | 56 |

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

・ 介護支援専門員の支援

| | |
|---|---|
| ケアマネ個別相談件数 | 16 |
| 支援事業（研修会等）実施 | 11 |

・ 情報交換会等の開催（ケアマネジャーサポート連絡会議）

| 期　日 | 場　所 | 内　容 | 出席者 |
|---|---|---|---|
| 5月14日 | 保健福祉センター | 市関係事業・事業所紹介等 | 30名 |
| 7月12日 | | 事例検討（グループワーク） | 21名 |
| 12月13日 | | 事例検討（グループワーク） | 31名 |
| 2月14日 | | 研修（成年後見について） | 29名 |
| 3月13日 | | 研修（障害福祉制度について） | 27名 |

④ 地域ケア会議

・ 地域ケア会議

| 期　日 | 場　所 | 内　容 | 出席者 |
|---|---|---|---|
| 6月13日 | 白沢創作館 | 事例を基にグループワーク | 25名 |
| 7月2日 | 南郷の曲屋 | 地域の現状・グループワーク | 20名 |
| 7月11日 | 保健福祉センター | 個別会議 | 9名 |

・ 自立支援型地域ケア個別会議

| 期　日 | 場　所 | 内　容 | 出席者 |
|---|---|---|---|
| 9月12日 | 保健福祉センター | 県アドバイザー・専門職出席 | 18名 |
| 10月15日 | | | 24名 |
| 11月19日 | | | 23名 |
| 1月16日 | | | 21名 |

⑤ 任意事業

・ あっぷりんカフェ
・ 認知症サポーター養成講座
・ 一般介護予防事業
・ チームオレンジ

## 3 共同募金推進事業の実施

### （１） 共同募金配分事業　【総務企画係】　【生活支援係】　【協働推進係】

① 群馬県共同募金会及び沼田市共同募金委員会からの配分を受け、複雑化する地域の課題解決に向けた新たな取り組みへの活用を図った。

・ 一般募金地域配分事業（社会福祉協議会配分）8事業

| | |
|---|---|
| 機関誌「社協ぬまた」発行事業 | ふれあい子どもひろば事業 |
| 沼田市社会福祉大会事業 | 災害ボランティア養成講習会事業 |
| ふれあい・いきいきサロン推進事業 | 傾聴ボランティア養成講習会事業 |
| 支部社会福祉協議会活動支援事業 | 福祉教育出前講座事業 |

・ 地域歳末たすけあい募金配分事業　3事業

| | |
|---|---|
| 在宅対象者見舞金 | 地域サービス事業費 |
| 施設対象者見舞金 | |

② 群馬県共同募金会沼田市共同募金委員会の事務局担当による、地域福祉及び民間福祉事業発展のための資金造成と共同募金運動の推進と協力。また群馬県共同募金会と連携し、小災害見舞いや義援金受付業務を実施

| 期　日 | 事　業　名 | 内　容 |
|---|---|---|
| 令和6年5月16日 | 第1回運営委員会 | 役員選任、事業報告・決算、事業計画、推進計画 |
| 令和6年6月20日 | 第1回配分審査委員会 | 地域配分第１次審査、歳末配分 |
| 令和6年7月22日 | 第１回募金委員会 | 募金計画、資材の活用方法 |
| 令和6年8月16日 | 第2回運営委員会 | 共同募金・歳末たすけあい募金運動実施計画、地域配分申請 |
| 令和6年8月29日<br>令和6年8月30日 | 地域配分面接・現地審査 | 配分審査委員による申請団体面接及び現地審査 |
| 令和6年10月12日<br>令和6年10月20日 | 街頭募金 | 市内9ヶ所にて共同募金運動の啓発を兼ねた街頭での募金活動を実施 |
| 令和6年11月5日 | 法人募金 | 運営委員等による市内法人及び事業所等に訪問（市内360事業所） |
| 令和7年2月6日 | 第2回配分審査委員会 | 地域配分2次審査、令和7年度配分基準案 |
| 令和7年2月21日 | 第3回運営委員会 | 共同募金・歳末たすけあい運動の報告、地域配分決定、令和7年度配分基準確定 |

③ 令和6年度募金実績額

| | | |
|---|---|---|
| 赤い羽根共同募金実績 | 5,749,689　円 | （前年比　△219,247円） |
| 地域歳末たすけあい募金実績 | 3,281,501　円 | （前年比　△ 19,643円） |

④ 歳末たすけあい運動の一環として、福祉施設の入所者及び利用者を支援するため、会長、市長、共同募金委員会会長（市議会議長）による市内7か所の福祉施設訪問

| | |
|---|---|
| 実施日 | 令和6年12月17日 |

⑤ 共同募金配分事業・お互いさまのまちづくり（協働推進係　利根支所）
利根小学校6年生児童及びお互いさまのまちづくり協議体「とねふきわれお助け隊」・地域ボランティア、民生委員・児童委員を対象に防災訓練を実施

| | |
|---|---|
| 実施日 | 令和6年11月21日 |
| 開催時間 | 午前10時～正午まで |
| 内　容 | 地震体験車、消火器の使い方、避難所訓練、炊き出し訓練　等 |
| 参加者 | 35　名 |

⑥ 共同募金配分事業・とねふきわれお助け隊シンボルマークの制作（協働推進係　利根支所）お互いさまのまちづくり協議体「とねふきわれお助け隊」の見守り活動を推進するため、シンボルマーク入りのマグネットシートを配付

| | |
|---|---|
| ボランティア登録者 | 54　名 |

## 4 介護保険事業所の経営

### （１） 居宅介護支援事業（沼田市社会福祉協議会居宅介護支援事業所） 【介護事業係】

① 居宅介護支援契約者内訳

| 区分＼月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 新規利用者 | 2 | 7 | 4 | 3 | 2 | 2 | 8 | 9 | 5 | 2 | 14 | 7 | 65 |
| 現契約者居宅利用者 | 94 | 94 | 82 | 96 | 86 | 82 | 93 | 88 | 89 | 90 | 95 | 96 | 1,085 |

| 前年比 | |
|---|---|
| 新規利用者 | +32 |
| 現契約者居宅利用者 | −28 |

② 介護予防支援業務受託契約者内訳

| 区分＼月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 新規受託者 | 5 | 2 | 3 | 1 | 2 | 2 | 1 | 3 | 3 | 1 | 3 | 1 | 27 |
| 現利用者受託者合計 | 40 | 46 | 49 | 50 | 52 | 55 | 52 | 50 | 49 | 51 | 50 | 49 | 593 |

| 前年比 | |
|---|---|
| 新規受託者 | +6 |
| 現利用者受託者合計 | −80 |

③ 介護予防ケアマネジメント業務（総合事業）受託契約者内訳

| 区分＼月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 新規受託者 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 1 | 0 | 10 |
| 現利用者受託者合計 | 21 | 21 | 23 | 18 | 17 | 19 | 20 | 20 | 21 | 20 | 17 | 14 | 231 |

| 前年比 | |
|---|---|
| 新規受託者 | +4 |
| 現契約者居宅利用者 | −27 |

### （２） 訪問介護事業（沼田市社会福祉協議会訪問介護事業所） 【介護事業係】

① 訪問介護事業所利用者状況

| 区分＼月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 自立支援 | 14 | 14 | 15 | 15 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14 | 13 | 12 | 12 | 165 |
| 要支援1 | 7 | 7 | 8 | 8 | 8 | 8 | 8 | 9 | 6 | 5 | 6 | 7 | 87 |
| 要支援2 | 8 | 10 | 9 | 9 | 9 | 8 | 9 | 9 | 10 | 11 | 10 | 8 | 110 |
| 要介護1 | 5 | 5 | 5 | 5 | 4 | 3 | 4 | 4 | 3 | 3 | 3 | 4 | 48 |
| 要介護2 | 3 | 3 | 3 | 5 | 5 | 5 | 5 | 4 | 5 | 5 | 6 | 7 | 56 |
| 要介護3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 3 |
| 要介護4 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 20 |
| 要介護5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 事業対象者 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 合　計 | 39 | 42 | 43 | 45 | 43 | 41 | 42 | 42 | 40 | 39 | 39 | 40 | 495 |

| 前年比 | |
|---|---|
| 自立支援 | −12 |
| 要支援1 | −1 |
| 要支援2 | +27 |
| 要介護1 | −19 |
| 要介護2 | +19 |
| 要介護3 | +1 |
| 要介護4 | +8 |
| 要介護5 | ±0 |
| 事業対象者 | −6 |
| 合　計 | +17 |

### （３） 通所介護事業（沼田市社会福祉協議会デイサービスしらさわ） 【介護事業係】

① 要介護状態となった場合においても、利用者が可能な限り利用者の居宅において、持っている能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、社会的孤立感の解消や心身機能の向上と家族の負担軽減を図る通所介護施設の経営

② 通所介護事業所利用者状況

| 区分＼月 | | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 要介護1 | | 19 | 20 | 19 | 19 | 17 | 16 | 19 | 20 | 20 | 20 | 18 | 19 | 226 |
| 要介護2 | | 16 | 15 | 16 | 15 | 15 | 13 | 12 | 10 | 9 | 9 | 10 | 10 | 150 |
| 要介護3 | | 8 | 7 | 7 | 8 | 8 | 10 | 11 | 11 | 12 | 1 | 15 | 13 | 111 |
| 要介護4 | | 2 | 4 | 3 | 3 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| 要介護5 | | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 11 |
| 総合 | 支援1 | 9 | 10 | 10 | 10 | 9 | 10 | 10 | 9 | 9 | 11 | 8 | 7 | 112 |
| | 支援2 | 9 | 10 | 11 | 11 | 11 | 12 | 12 | 11 | 11 | 19 | 11 | 10 | 138 |
| 合　計 | | 63 | 67 | 67 | 67 | 62 | 63 | 66 | 63 | 63 | 61 | 63 | 60 | 765 |

| 前年比 | |
|---|---|
| 要介護1 | −6 |
| 要介護2 | −55 |
| 要介護3 | +23 |
| 要介護4 | −18 |
| 要介護5 | +11 |
| 支援1 | +14 |
| 支援2 | +3 |
| 合　計 | −28 |

| 延べ利用者数 | | | | 開所日数 | 1日平均利用者 |
|---|---|---|---|---|---|
| 介護保険 | 障害者総合支援 | 介護予防 | 合　計 | | |
| 5,703 | 188 | 1,544 | 7,435 | 308　日 | 24.14　名 |

# 《その他の受託事業》

## 1　受付業務等の受託

### （１）沼田市保健福祉センター　【総務企画係】

① 市から受託者として選定され、健康・福祉・市民活動推進の拠点として沼田市保健福祉センターの受付及び管理業務

- 受付業務
- 貸館受付業務
- 開館及び閉館準備業務
- 管理業務
- 防災業務
- 要望・苦情等対応
- 報告業務
- その他

② 利用状況

| 月 | 利用人数 | 利用日数 |
|---|---|---|
| 4 月 | 2,586 名 | 28 日 |
| 5 月 | 3,437 名 | 29 日 |
| 6 月 | 3,890 名 | 28 日 |
| 7 月 | 4,797 名 | 28 日 |
| 8 月 | 2,729 名 | 28 日 |
| 9 月 | 3,407 名 | 28 日 |

| 月 | 利用人数 | 利用日数 |
|---|---|---|
| 10 月 | 3,602 名 | 28 日 |
| 11 月 | 3,471 名 | 29 日 |
| 12 月 | 2,894 名 | 26 日 |
| 1 月 | 2,615 名 | 23 日 |
| 2 月 | 3,189 名 | 27 日 |
| 3 月 | 2,667 名 | 28 日 |

| 延べ利用日数 | 延べ利用人員 |
|---|---|
| 330 日 | 39,284 名 |
| 前年比 -3 | 前年比 -3,085 |

### （２）白沢創作館　【協働推進係】

① 市から受託者として選定され、健康・福祉・市民活動推進の拠点として白沢創作館の受付及び管理業務

- 開館準備業務
- 受付業務
- 貸館受付業務
- 施設使用後の確認業務
- 要望・苦情等対応
- 閉館準備業務
- 防災業務
- 報告業務及びその他

② 利用状況

| 月 | 利用人数 | 利用日数 |
|---|---|---|
| 4 月 | 196 名 | 12 日 |
| 5 月 | 214 名 | 9 日 |
| 6 月 | 169 名 | 10 日 |
| 7 月 | 341 名 | 12 日 |
| 8 月 | 395 名 | 8 日 |
| 9 月 | 376 名 | 12 日 |

| 月 | 利用人数 | 利用日数 |
|---|---|---|
| 10 月 | 254 名 | 14 日 |
| 11 月 | 219 名 | 13 日 |
| 12 月 | 242 名 | 11 日 |
| 1 月 | 155 名 | 8 日 |
| 2 月 | 130 名 | 8 日 |
| 3 月 | 196 名 | 12 日 |

| 延べ利用日数 | 延べ利用人員 |
|---|---|
| 129 日 | 2,887 名 |
| 前年比 -18 | 前年比 -138 |

### （３）利根保健福祉センター　【協働推進係】

① 市から受託者として選定され、健康・福祉・市民活動推進の拠点として利根保健福祉センターの受付及び管理業務

- 開館準備業務
- 受付業務
- 貸館受付及び使用料出納業務
- 施設使用後の確認業務
- 要望・苦情等対応
- 閉館準備業務
- 防災業務
- 報告業務及びその他

② 利用状況

| 月 | 利用人数 | 利用日数 |
|---|---|---|
| 4 月 | 179 名 | 13 日 |
| 5 月 | 220 名 | 14 日 |
| 6 月 | 171 名 | 12 日 |
| 7 月 | 353 名 | 18 日 |
| 8 月 | 126 名 | 12 日 |
| 9 月 | 269 名 | 18 日 |

| 月 | 利用人数 | 利用日数 |
|---|---|---|
| 10 月 | 105 名 | 8 日 |
| 11 月 | 135 名 | 9 日 |
| 12 月 | 118 名 | 8 日 |
| 1 月 | 79 名 | 6 日 |
| 2 月 | 82 名 | 6 日 |
| 3 月 | 75 名 | 6 日 |

| 延べ利用日数 | 延べ利用人員 |
|---|---|
| 130 日 | 1,912 名 |
| 前年比 -10 | 前年比 -1,347 |

## 2 福祉作業所の受託

### （1） 沼田市福祉作業所 【協働推進係】

① 市から受託者として選定され、知的・身体に障がいのある方の福祉向上と職業訓練・生活訓練を目的とした、沼田市福祉作業所の運営受託

② 利用状況等

| 通所定員 | 25 名 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年間在籍者 | 15 名（男性 11名、女性 4名） | | | | | | | |
| 利用者年齢 | 15～19 | 20～24 | 25～29 | 30～39 | 40～49 | 50歳以上 | 計 | 平均年齢 |
| 男性 | | | 1 | 4 | 5 | 1 | 11 | 39.9 |
| 女性 | | | | 1 | 3 | | 4 | 42.3 |
| 合計 | 0 | 0 | 1 | 5 | 8 | 1 | 15 | 41.1 |
| 職員数 | 指導員 7名 （常勤職員 7名） | | | | | | | |

| 年間開所日数 | 243 日 |
|---|---|
| 延べ通所者数 | 3,103 名 |
| 開所時間 | 午前9時～午後4時 |
| 利用者の入退所 | 新規1名、退所1名 |

| 工賃支払総額 | 1,587,367 円 |
|---|---|
| 年間最高支給額 | 337,195 円 |
| 年間最低支給額 | 0 円 |

### （2） 白沢福祉作業所 【協働推進係】

① 市から受託者として選定され、知的・身体に障がいのある方の福祉向上と職業訓練・生活訓練を目的とした、白沢福祉作業所ひまわりの家の運営受託

② 利用状況等

| 通所定員 | 10 名 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 年間在籍者 | 6 名（男性 4名、女性 2名） | | | | | | | |
| 利用者年齢 | 15～19 | 20～24 | 25～29 | 30～39 | 40～49 | 50歳以上 | 計 | 平均年齢 |
| 男性 | | | 1 | | 3 | | 4 | |
| 女性 | | | | | | 2 | 2 | |
| 合計 | 0 | 0 | 1 | 0 | 3 | 2 | 6 | |
| 職員数 | 指導員 4名 （常勤職員 3名、非常勤職員1名） | | | | | | | |

| 年間開所日数 | 242 日 |
|---|---|
| 延べ通所者数 | 1,245 名 |
| 開所時間 | 午前9時～午後4時 |
| 利用者の入退所 | 新規0名、退所0名 |

| 工賃支払総額 | 929,800 円 |
|---|---|
| 年間最高支給額 | 30,100 円 |
| 年間最低支給額 | 700 円 |

## 3 学童クラブの受託

昼間保護者のいない家庭等の児童の保護・育成に資するため、保護者の就労支援を目的に放課後児童対策としての学童クラブを運営

### （1） 学童クラブの会議・研修・保育料等 【生活支援係】

① 運営委員会等

| 期日 | 会議名等 |
|---|---|
| 令和6年7月2日 | 沼田市社会福祉協議会学童クラブ運営委員会 |
| 令和6年12月4日 | 沼田市社会福祉協議会学童クラブ利用判定会議 |

② 支援員会議等

| 期　日　等 | 会　議　名　等 |
|---|---|
| 年　9　回 | 利根沼田学童指導員会議 |
| 年　3　回 | 社会福祉協議会学童クラブ支援員合同会議 |
| 月　1　回 | 各学童クラブ支援員会議 |
| 令和7年2月7日 | 沼田市学童クラブ指導員研修会 |

③ 支援員研修

| 期　日　等 | 会　議　名　等 |
|---|---|
| 5日間 | 放課後児童支援員認定資格研修 |
| 3日間 | 放課後児童支援員等資質向上研修 |

④ 保育料等

・ 通年会員

| 区　分 | | 月会員 | 週会員 | 途中退所 |
|---|---|---|---|---|
| 入会金 | 入会時のみ | 5000 円 | 5,000 円 | 5,000 円 |
| 保育料 | 通　常 | 10,000 円 | 6,000 円 | 500 円 (1日) |
| | 8月のみ | 15,000 円 | 8,400 円 | 700 円 (1日) |
| おやつ代 | 月　額 | 2,500 円 | 1,200 円 | 100 円 (1日) |
| 暖房費 | 月額(12月～3月) | 600 円 | 600 円 | 600 円 |
| 傷害保険料 | | 実　費 | | |

※月会員　1ヶ月あたり13日以上利用する会員
※週会員　1ヶ月あたり12日以内利用する会員

月会員の保育料の減免
〇ひとり親世帯・・・・・・・・・・・・・児童1人について2,000円の減額
〇兄弟・姉妹（ともに月会員のみ）・・・第2子以降、児童1人について1,000円減額
週会員の保育料の減免
〇ひとり親世帯・・・・・・・・・・・・・児童1人について1,000円の減額

・ 短期利用会員（学校の休業中に利用する会員）
夏休み

| 区　分 | | 全期間利用会員 | 12日以内利用会員 |
|---|---|---|---|
| 保育料 | － | 22,000　円 | 1,200　円　(1日) |
| おやつ代 | 1日　100円 | 休業日数分 | 利用予定日数分 |
| 保育料 | 月　額 | 実　費 | 実　費 |

冬休み（前期・後期）・春休み・1日利用

| 区　分 | | |
|---|---|---|
| 保育料 | 1日 1,200円 | 利用予定日数分 |
| おやつ代 | 1日　100円 | 利用予定日数分 |
| 暖房費 | － | 600 円（1休業期間あたり） |
| 保育料 | 月　額 | 実　費 |

## （2） 各学童クラブ運営状況　【生活支援係】

① さくら学童クラブ

| 開　設　年　月　日 | | 平成16年4月1日 |
|---|---|---|
| 設　置　場　所 | | 沼田小学校内 |
| 定　員 | | 40　名 |
| 登録者数 | 月会員 | 24.08　名 |
| | 週会員 | 16.16　名 |
| 開　設　日　数 | | 269　日 |
| 障がいを有する児童数 | | 5　名 |

| 開設時間 | 平　日 | 放課後～18:30 |
|---|---|---|
| | 土曜日 | 7:45～18:30 |
| | 学校休業日 | 7:45～18:30 |
| 支援員配置 | 支援員 | 8　名 |
| | 補助員 | 2　名 |
| 年間延べ利用者数 | | 6,504　名 |
| 待　機　児　童　数 | | 0　名 |

② 沼田東学童クラブ

| | | |
|---|---|---|
| 開　設　年　月　日 | | 平成16年4月1日 |
| 設　　置　　場　　所 | | 沼田東小学校内 |
| 定　　員 | | 40　名 |
| 登録者数 | 月会員 | 27.75　名 |
| | 週会員 | 13　名 |
| 開　　設　　日　　数 | | 266　日 |
| 障がいを有する児童数 | | 4　名 |

| | | |
|---|---|---|
| 開設時間 | 平　日 | 放課後～18:30 |
| | 土曜日 | 7:45～18:30 |
| | 学校休業日 | 7:45～18:30 |
| 支援員配置 | 支援員 | 5　名 |
| | 補助員 | 8　名 |
| 年間延べ利用者数 | | 7,266　名 |
| 待　機　児　童　数 | | 0　名 |

③ 沼田東第２学童クラブ

| | | |
|---|---|---|
| 開　設　年　月　日 | | 平成21年4月1日 |
| 設　　置　　場　　所 | | 沼田東小学校内 |
| 定　　員 | | 40　名 |
| 登録者数 | 月会員 | 29.17　名 |
| | 週会員 | 15.58　名 |
| 開　　設　　日　　数 | | 264　日 |
| 障がいを有する児童数 | | 2　名 |

| | | |
|---|---|---|
| 開設時間 | 平　日 | 放課後～18:30 |
| | 土曜日 | 7:45～18:30 |
| | 学校休業日 | 7:45～18:30 |
| 支援員配置 | 支援員 | 4　名 |
| | 補助員 | 5　名 |
| 年間延べ利用者数 | | 8,151　名 |
| 待　機　児　童　数 | | 0　名 |

④ しらさわ学童クラブ

| | | |
|---|---|---|
| 開　設　年　月　日 | | 平成17年1月8日 |
| 設　　置　　場　　所 | | 市有施設 |
| 定　　員 | | 33　名 |
| 登録者数 | 月会員 | 21.9　名 |
| | 週会員 | 9.2　名 |
| 開　　設　　日　　数 | | 266　日 |
| 障がいを有する児童数 | | 0　名 |

| | | |
|---|---|---|
| 開設時間 | 平　日 | 放課後～18:30 |
| | 土曜日 | 7:45～18:30 |
| | 学校休業日 | 7:45～18:30 |
| 支援員配置 | 支援員 | 7　名 |
| | 補助員 | 1　名 |
| 年間延べ利用者数 | | 5,313　名 |
| 待　機　児　童　数 | | 0　名 |

⑤ とね学童クラブ

| | | |
|---|---|---|
| 開　設　年　月　日 | | 平成25年11月1日 |
| 設　　置　　場　　所 | | 市有施設 |
| 定　　員 | | 40　名 |
| 登録者数 | 月会員 | 2.3　名 |
| | 週会員 | 4.6　名 |
| 開　　設　　日　　数 | | 237　日 |
| 障がいを有する児童数 | | 0　名 |

| | | |
|---|---|---|
| 開設時間 | 平　日 | 放課後～18:30 |
| | 土曜日 | 7:45～18:30 |
| | 学校休業日 | 7:45～18:30 |
| 支援員配置 | 支援員 | 3　名 |
| | 補助員 | 2　名 |
| 年間延べ利用者数 | | 1,049　名 |
| 待　機　児　童　数 | | 0　名 |

## 4 その他の受託

### （１） 小口生活資金貸付事業　【生活支援係】

① 緊急的な生活資金の必要世帯に対する小口生活資金貸付事業の実施

| 貸付限度額 | 償還期間 |
|---|---|
| 50,000　円 | 15ヶ月以内 |

② 令和6年度地区別の貸付件数及び貸付金額

| 地　区 | 沼田地区 | 利南地区 | 池田地区 | 薄根地区 | 川田地区 | 白沢地区 | 利根地区 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 貸付件数 | 10 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 13 |
| 金　額 | 435,000 | 20,000 | 0 | 25,000 | 50,000 | 0 | 0 | 530,000 |

### （２） 市有墓地無縁仏供養事業　【総務企画係】

① 縁故者のない埋葬霊位の慰霊事業を実施

| 期　日 | 場　所 | 協力者 | 参列者 | 埋葬数 |
|---|---|---|---|---|
| 令和6年8月14日 | 市有墓地（西倉内町） | 沼田中央仏教会 | 沼田市関係者等 | 227霊位 |

### （３） 沼田市ひとり暮らし高齢者交流会事業　【協働推進係】

① 70歳以上のひとり暮らし高齢者（旧沼田市・白沢町・利根町）を招いた交流会を開催

・アトラクション

「森　久美子」様による歌謡ショー

「上州沼田祝い隊」様による催し

・参加者

| 地　区　名 | 実　施　日 | 参　加　者 |
|---|---|---|
| 沼 田 東 部 地 区 | 令和6年7月26日 | 78　名 |
| 沼 田 西 部 地 区 | 令和6年7月25日 | 41　名 |
| | 令和6年7月26日 | 1　名 |
| 利　南　地　区 | 令和6年7月26日 | 18　名 |
| 池　田　地　区 | 令和6年7月26日 | 17　名 |
| 薄　根　地　区 | 令和6年7月25日 | 48　名 |
| 川　田　地　区 | 令和6年7月25日 | 9　名 |
| 白　沢　地　区 | 令和6年7月24日 | 22　名 |
| 利　根　地　区 | 令和6年7月23日 | 22　名 |
| 合　計 | | 256　名 |

② 利根地区ひとり暮らし高齢者交流会の開催（協働推進係　利根支所）

| 開催月 | 内　容 | 参加者 |
|---|---|---|
| 7 月 | 利根小学校4年生との交流と弁当配布 | 17　名 |
| 11 月 | 利根小学校3年生との交流と弁当配布 | 16　名 |

### （４） 在宅介護支援センター事業　【生活支援係】

① 活動実績

| 区分 | 相談件数 | | 相 談 方 法 別 | | | | 実態把握調査 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 実人員 | 延べ人員 | 電　話 | 来　所 | 訪　問 | その他 | |
| 合計 | 658 | 815 | 176 | 148 | 490 | 0 | 511　件 |

### （５） ぬまた聖苑焼骨灰供養事業　【総務企画係】

① ぬまた聖苑焼骨灰供養事業を実施

| 期　日 | 場　所 | 協力者 | 参列者 |
|---|---|---|---|
| 令和7年3月17日 | ぬまた聖苑（上沼須町） | 沼田中央仏教会 | 広域圏関係者、ぬまた聖苑関係者 |

### （６） 沼田市介護予防・生活支援サービス事業（通所型サービスＡ１）　【介護事業係】

① 活動実績

| 種　別 | 開設日 | 開設場所 | 開催日数 | 延べ利用者 |
|---|---|---|---|---|
| ぬくもり | 毎週火・水・木・金曜日 | ふれあい福祉センター | 195日 | 992名 |
| しらさわ | 毎週火曜日 | 白沢創作館 | 50日 | 620名 |
| と　ね | 毎週木曜日 | 利根保健福祉センター | 50日 | 548名 |

## 《その他の事業》

## 1　その他の事業

### （１） 行旅者援護事業の実施　【生活支援係】

① 社会的要因等で住所地を失った行路人（ホームレス）へ目的地までの旅費の一部を支給する一時援護事業の実施

| 援護対象者 | 2　名 | 1,000　円 |
|---|---|---|

### （２） 被災世帯への援護事業の実施　【総務企画係】

① 火災等による被災世帯へ見舞金の配布を実施

| 社会福祉協議会対象 | 3　件 | 60,000　円 |
|---|---|---|
| 共同募金委員会対象 | 3　件 | 60,000　円 |

### （３） 音訳ＣＤ・点訳誌の貸出　【協働推進係】

① 目や耳が不自由な方等へ音訳ＣＤ・点訳誌の貸出

| 音訳ＣＤ | 5　名 |
|---|---|
| 点訳誌 | 2　名 |

## （４） 福祉サービス苦情処理第三者委員会の設置 【総務企画係】

① 福祉サービス利用者へ良質なサービスの提供、利用者の満足度を高めることと利用者からの苦情等に適切に対応するため、苦情解決規程を制定し、第三者委員を配置

| 委　員　名 | 備　考 |
|---|---|
| 茂　木　惠理子 | 人権擁護委員 |
| 小　川　大　吉 | 前民生委員・児童委員 |

## （５） インターシップ事業への協力 【総務企画係】

① 高等教育における福祉についての授業や福祉の現場を体験することを目的とした、インターンシップ事業への協力

② 福祉人材を育成する大学及び社会福祉専門学校生徒等の実習等の受け入れによる福祉人材の育成と確保

## （６） 社会福祉関係者への慶弔実施 【総務企画係】

① 慶弔規程により関係者への慶弔の実施

| 種　　別 | 件　　数 | 対　　象 |
|---|---|---|
| 祝　電 | 5　件 | 市内福祉施設関係者、社協関連団体等 |
| 弔　電 | 5　件 | 職員身内関係・評議員等 |